

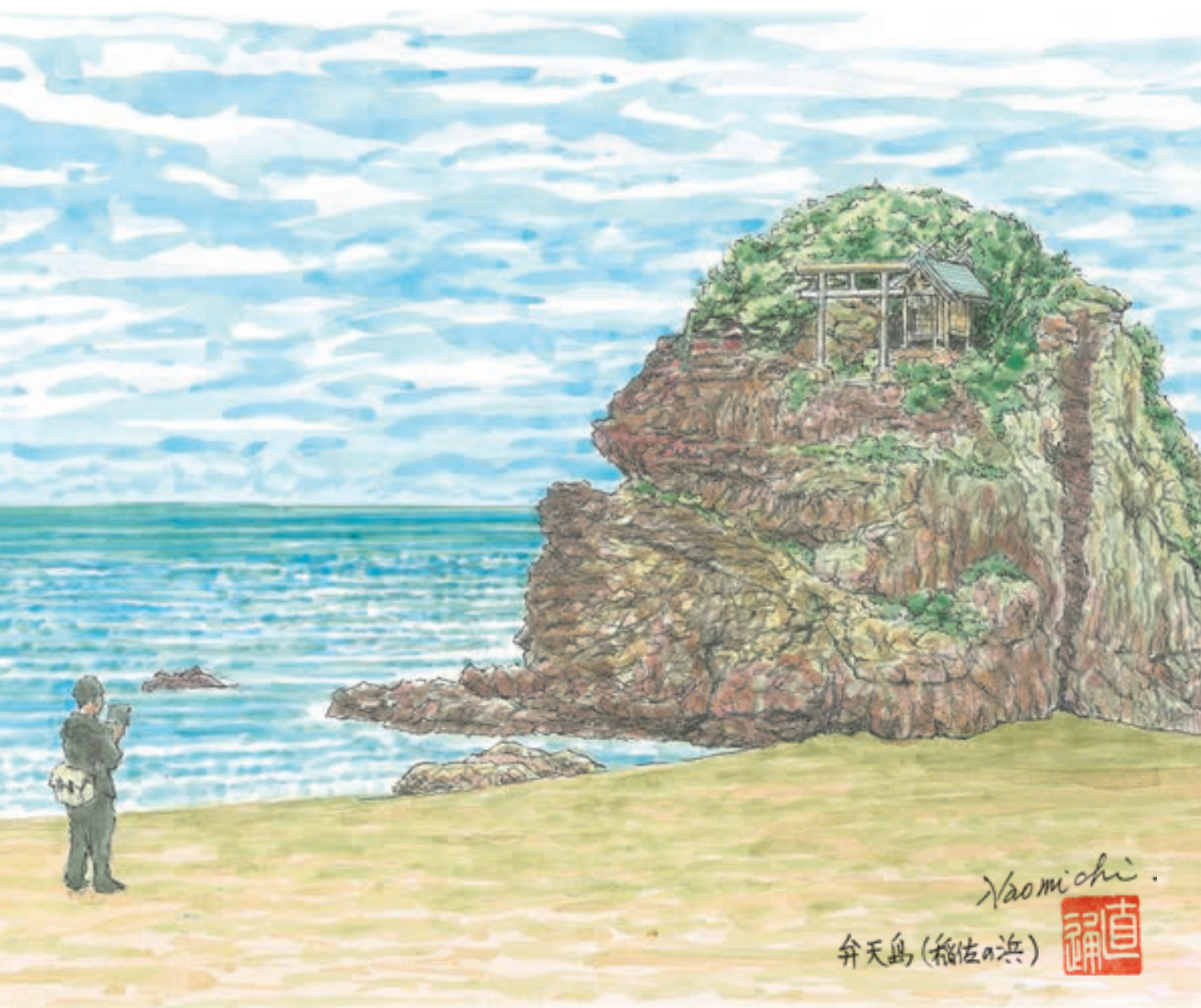
# JAしまねびより

2018

# 7

July Vol.28

特集 JAしまね 第4回通常総代会開催



Naomichi.

弁天島(稲佐の浜)





## 通常総代会特集



議長団（石原総代（左）、村上総代）



当日は最終集計で、総代定数1,000人（欠員8人）に対し、959人（本人出席547人、委任状8人、書面出席404人）の出席。議長団に、石原吉徳氏（雲南地区本部）、村上義成氏（隠岐地区本部）の両氏を選出し、各地区本部総代から意見、要望が出される中、前年度事業報告、新年度事業計画など全議案が可決承認されました。

竹下組合長が「政府が示す農協改革集中推進期間の期限が31年5月に控えており、JA組織は重要な局面を迎えている。JAしまねは引き続き、事業改革や運営体制改革を含めて、自己改革を加速化し、将来に渡って農家組合員をはじめ地域住民の皆様から、信頼され、必要とされ、利用していただけるJAとなるよう、誠心誠意努力する」とあいさつ。来賓の溝口善兵衛島根県知事から、「JAしまねは、担い手との度重なる話し合いや、1JAの強みである資材の共同購入による価格の低減に努めるなど、農業生産の拡大と農業所得の増大に向けて、自己改革に積極的に取り組んでいる。県としても農業者の皆様が、今後も安定した営農を続けられるよう、JAしまねと連携していく」との言葉をいただきました。

また、組合員の代表としてJAの発展に貢献され、昨年ご退任された総代の皆様方のなかから、長きにわたりご尽力いただいた方々の功労者表彰を行いました。

本総代会にて付議した議案は次のとおりです。

- 第1号議案 平成29年度事業報告及び剰余金処分案について
- 第2号議案 平成30年度事業計画の設定について
- 第3号議案 運営体制改革の取り組みについて
- 第4号議案 定款の一部変更について（特別決議案）
- 第5号議案 監事監査規程の全部改正について
- 第6号議案 信用事業規程の一部変更について
- 第7号議案 株式会社JAアグリ島根への出資について
- 第8号議案 一般社団法人JAバンク相談所への加入について
- 第9号議案 「一般社団法人ファームサポート美郷」の設立への参画について
- 第10号議案 子会社の設立及び出資について
- 第11号議案 平成30年度指導事業に要する経費の賦課及び徴収の方法の決定について
- 第12号議案 退任理事に対する退職慰労金の支給について
- 第13号議案 平成30年度における理事の報酬額の決定について
- 第14号議案 平成30年度における監事の報酬額の決定について



# 平成29年度 事業報告

平成29年度は、安倍内閣の進めるアベノミクスにより、雇用・所得環境の緩やかな改善の動きは見えつつあるものの、国内総生産（GDP）の6割を占める個人消費は依然弱く、デフレ脱却は実現しないまま、景気回復には不透明な面が見られました。

また、海外では北朝鮮による核実験やミサイル発射、シリア内戦にかかわる各国の動向、米国防務増額の対外政策による混乱など、国際的な政治・経済の先行きも不透明感が高まっています。

TPP（環太平洋経済連携協定）については、米国防務増額（環太平洋経済連携協定）については、米国防務増額を除く11カ国で協定を発効させることで大筋合意し、本年3月にTPP11協定が署名されました。また、EPA（日EU経済連携協定）については、農畜産物では約82%の品目で関税を撤廃することを合意内容として、平成29年12月に交渉が妥結しました。今後、米国防との二国間交渉の動向も注視し、引き続き日本の「食」と「農」の重要性をアピールする運動を展開していく必要があります。

組織情勢では、農林水産省が平成28年度から平成29年度にかけて総合JAと認定農業者に対してアンケートを行いました。総合JAに対しては自己改革の取り組み状況について、認定農業者等に対してはJAの自己改革の取り組みをどのように評価しているのかについて調査した結果、自己改革の取り組みに対する認識について、JAと認定農業者の間で乖離があることが浮き彫りとなりました。今後は、引き続き自己改革の取り組みを着実に実践することはもちろん、広報活動

にも重点を置き、自己改革の取り組みを広くPRすることで組合員やJAグループ外部からの評価を高めていくことが不可欠となっています。

こうした状況の中、平成29年度は「農業戦略実践3カ年営農計画」2年目として、営農指導と経営指導を通じて、組合員・生産者の所得向上に向けた取り組みを実施しました。

取り組みの結果、販売品販売・取扱高が38,129百万円、購買品供給高が34,014百万円、貯金残高が984,693百万円、貸出金残高が299,671百万円、長期共済保有高が3,541,460百万円となりました。また、財務状況の安全性を示す指標である自己資本比率は14.93%となりました。

収支面については、事業利益が1,016百万円、経常利益は2,189百万円となり、当期剰余金は609百万円となりました。

主な事業活動と成果の詳細については次ページののとおりです。

■貯金残高	984,693百万円
■貸出金残高	299,671百万円
■長期共済保有高	3,541,460百万円
自己資本比率	14.93%
■事業利益	1,016百万円
■経常利益	2,189百万円
■当期剰余金	609百万円

## PickUP

### 第3号議案 「運営体制改革の取り組みについて」

**目的**  
業務内容が高度化・専門化している事業環境下、JAの基本方針の審議決定と組合員の意思反映機能を担う非常勤理事と、事業の企画立案と迅速な業務執行機能を担う常勤理事、それぞれの責務の明確化と一層の役割発揮に向け、理事会の運営方法を含めた運営体制の改革に取り組みます。

### 主な内容

- ① 現行33名の常勤理事体制を、「半減」を目安に見直します。
- ② 現行32名の非常勤理事体制を、必要最小限に見直します。
- ③ 地区本部運営委員会の役割・位置づけを再検討し、構成員や運営方法などを統一的に再構築します。
- ④ 監事定数を必要最小限に見直します。
- ⑤ 運営体制については、これまでの検討経過を踏まえ、今回の改革以降も継続的に検証・検討を行い、将来的な経営管理委員会制度の導入に向けて、今回の改革以降も継続して協議を行います。

### 本議案の今後のスケジュール

時期	実施事項等	実施内容等
平成30年		
6月	○第4回通常総代会	○運営体制改革への取り組み承認
7月		具体的内容の策定・調整等 ・総代等との会議、意見集約 ・役員による改革案の検討・策定
8月		
9月		
10月(中～下旬)	○地区別総代説明会	○改革案の説明等
11月上旬	○臨時総代会	○運営体制改革の内容決議 (※定款変更を含む)
平成31年		
6月	○第5回通常総代会	○役員改選 ○新体制スタート



## 組合員の状況

### (1) 組合員数

(単位：組合員数)

資格区分		当期首	当期増加	当期減少	当期末	
正組合員	個人	64,865	2,677	2,473	65,069	
	法人	農事組合法人	196	14	1	209
		その他法人	203	17	3	217
	計	65,264	2,708	2,477	65,495	
准組合員	個人	165,484	3,578	4,780	164,282	
	農業協同組合	0	0	0	0	
	農事組合法人	24	0	3	21	
	その他の団体	1,889	17	38	1,868	
	計	167,397	3,595	4,821	166,171	
合計		232,661	6,303	7,298	231,666	

### (2) 出資口数

(単位：口)

資格区分		当期首	当期増加	当期減少	当期末	
正組合員	個人	16,875,056	463,101	619,158	16,718,999	
	法人	農事組合法人	25,728	339	532	25,535
		その他法人	33,335	1,378	515	34,198
	計	16,934,119	464,818	620,205	16,778,732	
准組合員	個人	5,638,717	349,921	301,273	5,687,365	
	農業協同組合	0	0	0	0	
	農事組合法人	1,716	11	214	1,513	
	その他の団体	95,199	893	1,498	94,594	
	計	5,735,632	350,825	302,985	5,783,472	
処分未済持分		128,177	119,775	128,177	119,775	
合計		22,797,928	935,418	1,051,367	22,681,979	

適要：(1)出資一口金額

1,000円

(2)当期末払込済出資総額 22,681,979,000円

## 財務・事業成績の推移

(単位：百万円)

区分	項目	平成28年度	平成29年度	
財務	事業利益	1,050	1,016	
	経常利益	2,014	2,189	
	当期剰余金	1,295	609	
	総資産	1,104,465	1,092,634	
	純資産	77,982	77,986	
信用事業	貯金	994,007	984,693	
	預金	498,551	499,645	
	貸出金	308,072	299,671	
	有価証券	国債	82,394	80,375
		その他	88,894	87,015
	共済事業	長期共済保有高	3,659,406	3,541,460
	短期共済新契約掛金	10,267	10,184	
購買事業	購買品供給高	34,092	34,014	
販売事業	販売品販売・取扱高	38,259	38,129	

(注1) 貯金は譲渡性貯金を含む。

(注2) 販売品販売高・取扱高は受託販売品と買取販売品の合計。

## 第4事業年度 剰余金処分

(単位：円)

1. 当期末処分剰余金	2,026,372,121
2. 剰余金処分額	1,346,744,329
(1)利益準備金	122,000,000
(2)任意積立金	1,000,000,000
農業振興積立金	100,000,000
農業災害積立金	100,000,000
教育研修充実積立金	100,000,000
信用事業システム開発積立金	200,000,000
BIS規制強化対応積立金	200,000,000
経営安定化積立金	150,000,000
施設等更新積立金	150,000,000
(3)出資配当金	224,744,329
3. 次期繰越剰余金	679,627,792

(注1) 出資配当金は年1.0%の割合です。

(注2) 次期繰越剰余金には、営農指導、生活・文化改善事業の費用に充てるための繰越額30,488千円と、地区本部業績還元のために繰越額200,000千円が含まれています。



# 平成29年度 主な事業活動と成果

## 販売事業

米穀は平成29年産の島根県における水稲の作況指数が102（前年104）となり、主食用予想収量は89,300トンで前年比2,000トンの減となりました。また、28年産米から導入した米の買取制度を29年産米も継続実施し、集荷数量は平成30年3月末現在で36,594トンとなり、出荷契約に対する集荷進度は92.4%、前年対比では97.9%となりました。

## 園芸

取引先をはじめ関係機関が一体となって取り組んだ結果、デラウェアは過去最高の単価となりました。また、平成28年度に整備した西条柿の冷蔵施設を拠点に、地区本部の枠を超えてあんぽ柿原料



を受け入れ、JAしまねの統一規格である「島根あんぽ」を中心に生産・販売拡大を行い生産者所得の向上に努めました。

## 畜産

和牛繁殖雌牛の増頭支援対策や繁殖農家の経営支援を目的とした県央地区畜産総合センター施設の整備による新たな預かり事業の開始、行政の支援により隠岐地区の家畜市場整備を進めました。また、肉牛の消費宣伝対策として新たなしまね和牛宣伝用ポスターの作成と枝肉の脂肪酸組成・食味分析を実施し、酪農家の経営支援を目的に酪農ヘルパー事業を開始しました。



## 資材

肥料・農薬・飼料について、水稲肥料・農薬の銘柄統一や値下げを進め、低価

格での資材供給を行い、「農業者の所得増大」の実現に向けた取り組みに努めました。

## 信用

農業所得増大応援キャンペーンなどにより、農業者の設備投資等を支援するとともに、子育て応援宣言によるローン金利優遇サービスや島根の農畜産物をPRする貯金キャンペーンを実施し、地域のくらしと農業を支援しました。



## 共済

共済事務センターの設置により事務処理の効率化、迅速化を図り、利用者満足度の維持・向上に努めるとともに、子育てフェスや子ども倶楽部等を通じた次世代対策を展開し、地域への「安心」「満足」の提供と信頼の獲得に取り組みました。

## くらしの活動

安心して暮らせる豊かな地域社会の実現を目指し、女性部や青年組織と連携した食と農を基軸とした活動、家の光の購読拡大運動をはじめとした教育文化活動、JA女子大学の開催や児童を対象とした食農教育などを通じた「生きがい、ふれあいの場づくり」、健康に対する意識向上と体力づくりの促進などに積極的に取り組みました。





# 平成30年度 事業方針

## 農業振興

### ◆方針

平成30年度は「農業戦略実践3カ年 営農計画」の最終年度となる節目の年であり、組合員とともに「農業所得の増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の実現につながる目標の達成に向けて取り組みます。

農政改革により平成30年産米から主食用米の生産調整は、農業再生協議会を中心とした体制で生産数量の目安提示を行うこととなり、JAとして複数年契約等の事前販売契約に基づいた主食用米の品種誘導や1・9mmふるい目への全面切り替え、粒厚肥大技術の普及により、島根米の品質向上・評価向上に努め、販売力の強化による生産者所得の向上を実現します。

生産調整による主食用米以外での水田利活用品目の普及が重要であることから、飼料用米の県内需給調整による安定取引の実現や園芸重点推進5品目への転換、集落放牧による和牛繁殖の拡大により農地の利活用促進をすすめます。

また、地域農業の担い手である認定農業者、集落営農、農業法人の運営、経営安定に向けた記帳代行やデータ提供による利便性向上と経営診断により経営の安定化対策や業務受託対策をすすめ、担い手とJAが一体となって地域農業の振興をすすめます。

### ◆重点事項

- ①「農業戦略実践3カ年営農計画」の実現
- ②平成30年産米以降の需要に応じた生産に向けた対応
- ③営農指導体制整備
- ④担い手支援
- ⑤農業経営管理支援
- ⑥労災保険加入支援
- ⑦JAしまね農業振興支援事業

## 全般

### ◆くらしの活動

くらしの活動では、「豊かでくらしやすい地域社会の実現」を目指して、女性部、青年組織をはじめ、組合員や地域住民の参加によるくらしの活動に取り組みます。取り組みに際しては、組合員アンケートの調査結果等を踏まえ、組合員の多様なニーズを把握するとともに、アクティブ・メンバーシップ（組合員が積極的にJAの事業や活動に参加すること）の確立を目指して、活動への参加機会の提供とともに、活動の質と参加者満足度の向上に努めます。

### ◆販売事業

しまねブランド商品として市場や卸に頼らない県産農畜産物の販売の強化

に取り組むとともに、生産基盤の維持・拡大を図るため、「農業戦略実践3カ年営農計画」に掲げた「販売を起点としたものづくり」の実現に向け、行動計画を策定し進捗管理を行うことにより、生産現場での営農指導と販売を連携させた実践策を講じます。

### ◆購買事業

農家組合員の営農を支え地域農業の振興に資するため、営農指導部門・販売部門・TACと一体となって効率的な購買事業を進め、農家組合員の生産コスト低減と組合員サービスの充実・強化に努めます。

また、組合員・地域住民の暮らしを支援し、時代の変化・多様なニーズに対応した商品の提供が行えるよう、生活購買事業・店舗購買事業・自動車燃費事業を積極的に取り組み、地域の活性化にも貢献するとともに、より一層のサービスの充実に努めます。

### ◆信用事業

「利用者満足度向上から事業利用拡大への循環をつくり、島根の豊かな農業と活気ある地域を守るJAバンク」の実現のため、JAバンク自己改革「3本の柱」の完遂を目指します。

低経済成長やマイナナス金利継続に伴いJAを含む地域金融機関の運用環境が厳しさを増すなか、コスト削減を図りながら、農業所得増大と地域活性化

に積極的に取り組みます。

また、JAとして営農経済事業に全力投球できるよう、信用事業運営の効率化をすすめるとともに、地域に貢献する金融サービスを積極的に展開します。

- 「JAバンク自己改革」3本の柱」
- ①農業所得増大と地域活性化に資する踏み込んだ対応
  - ②信用事業運営の効率化
  - ③農業と地域・利用者をつなぐ金融サービスの提供

### ◆共済事業

地域実態・ニーズをふまえたJA事業とJAくらしの活動の展開を図るため、共済事業では、組合員・利用者への「安心」「満足」の提供と信頼を獲得するため、事業実施体制のさらなる高度化及び平準化に取り組み、組合員・利用者はもとより、新規利用者拡大に向けた積極的な取り組みと、地域農業・地域社会への貢献を目的とした事業活動を展開します。

また、共済事務センターの機能発揮による事務の更なる統一化及び効率化を進めるとともに、支店担当者のスキルアップにより組合員・利用者サービスの向上に取り組みます。さらに自動車損害調査体制の再構築により組合員・利用者の満足度向上を図ります。

また「JAしまね共済事務センター」設置による事務の合理化及び効率化、自動車事故相談体制の充実強化を図り、「最良品質のサービス」提供を目指します。

# 功 労 者 表 彰

組合員の代表としてJAの発展に貢献された総代の皆様方のなかから、長きにわたりご尽力いただいた方々に、感謝と功績を讃え功労者表彰を行いました。

当日は各地区本部の代表者へ表彰を行いました。そのほかの、地区本部管内で受賞された皆様については、別ページをご覧ください。



各地区本部を代表して表彰を受けられた方々  
(左から竹田重一氏、安部敏樹氏、岡田一夫氏、朝日照男氏、佐々木菊雄氏、向山剛之氏、杉原定氏、石橋敏一氏、日高勝明氏、藤若早男氏、永井安行氏)



功労者を代表して  
あいさつする竹田重一氏

- 功 労 者 表 彰 代 表 者 名 簿**
- (地区本部名) (表彰者名)
- |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| く | に | び | き | 安 | 部 | 敏 | 樹 |
| や | す | ぎ |   | 岡 | 田 | 一 | 敏 |
| 雲 |   |   |   | 朝 | 日 | 照 | 男 |
| 隱 | 岐 | 南 |   | 佐 | 々 | 木 | 菊 |
| 隱 | ど | 雲 |   | 向 | 山 | 剛 | 之 |
| 出 | う | 山 |   | 竹 | 原 | 定 | 之 |
| 斐 | 見 | 川 |   | 石 | 橋 | 敏 | 一 |
| 石 | 銀 | 雲 |   | 日 | 高 | 勝 | 明 |
| 島 | お | 山 |   | 藤 | 若 | 早 | 男 |
| い | み | 央 |   | 永 | 井 | 安 | 行 |
| い | わ | み |   | 永 | 井 | 安 | 行 |
| い | わ | み |   | 永 | 井 | 安 | 行 |

## 第4回総代会 Q&A

### 質 問

担い手対策として、農業の魅力を発信したり、Uターン・Iターンを促進するなどのPR活動を、JAが率先して行う考えはないか。

### 回 答

新規就農に対しては、行政等と連携してPRを含めた取り組みを行い、毎年150人程度の就農に繋がっています。また、新規就農者が定着するよう、TACの巡回による経営支援などのサポートを行っています。

### 質 問

販売戦略室はどのような業務を担っているのか、各地区本部の実態を把握しているのか伺いたい。また「1円でも高く」販売するための具体的な戦略を伺いたい。

### 回 答

地区本部における営業のサポートを目的として、また、米穀・畜産・園芸の部門を跨いだ総合的な営業力の強化を目的として設置した部署となります。なお、立ち上がりと同時に、各地区本部で行われている販売方法などを調査・整理しています。

### 質 問

役員定数が削減となった際には、役員報酬や人件費などの費用面にどのような影響があるか伺いたい。

### 回 答

相応の影響が想定されますが、最終的な定数が決まっていない中ですので具体的な試算はお示しできない状況です。

### 質 問

●経営管理委員会とはどのようなものなのか、また導入のメリットを伺いたい。

運営体制の改革を進めることによって、本店へ権限が集約し、その結果地区本部の自主性や独自性が阻害されることを危惧する。

●運営体制を改革するのであれば、総代の体制や総代会の在り方についても併せて検討してはどうか。

### 回 答

県1JAのうち4JAが経営管理委員会を設置している現状のなか、その仕組みがどういったものなのかを今後研究していくものだとご理解ください。現状の理事会制をベースに、当JAの地区本部制を踏まえて、JALまねとしての運営の在り方を検討していきます。

この他にも幅広くご意見をいただきました。



# ／ チャレンジ ／ 「JA自己改革」



「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標に、JA自らが進める改革のことをJA自己改革と言います。JAしまね農業戦略実践3カ年営農計画の取り組みはもとより、食農教育や社会貢献活動等を通じて、地域活性化と住みよい地域社会づくりをめざします。

## 「農業者の所得増大」・ 「農業生産の拡大」への取組

### ● 農業振興支援事業

規模拡大や生産基盤の強化をはかる担い手への支援、新規就農者の育成確保、担い手の健康対策、園芸重点推進5品目の産地化、しまね和牛の増頭、島根米のレベルアップと差別化強化として1.9mmふるい目更新といった県域での戦略的な展開、地区本部の取り組みなどの農業生産の維持・拡大対策など、農家所得向上に向けた取り組みを展開しています。また、自然災害復興対策も実施しています。

支援事業を活用された組合員の皆様からは、「行政からの支援が受けられず困っていたが、支援事業により規模拡大が進められた」、「玄米の選別ふるい目を1.9mmふるい目に変えたことで玄米品質が良くなり1等米比率が拡大した」、「繁殖用雌牛価格が高騰しているが、JAからの支援で増頭が進められている」、「災害を受けたパイプハウスの再建ができ、営農活動が続けられる」といった声をいただいています。

### ● 重点5品目の推進

園芸重点推進5品目についても、島根ブランドの定着化、所得向上に向け販売力を強化するための取り組みを行い、栽培拡大に繋がっています。

作物名	取組内容
キャベツ	加工業務用向け栽培推進、水田の排水対策試験
たまねぎ	集落営農法人への作付推進、オール機械化体系に向け試験実証
ミニトマト	アンジェレの作型拡大試験実証
白ねぎ	点滴灌水システム・新品種・マルチ栽培といった新技術実証
アスパラガス	1年生栽培・高畝疎植栽培といった新技術実証、リース団地の実施

今後も、農業者の所得増大、農業生産の拡大に向け取り組みを強化していきます。



# JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介

JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

## 隠岐郡隠岐の島町 田中 修司さん



田中修司さん（30歳）は、隠岐郡隠岐の島町都万で、繁殖牛30頭を母親と2人で飼育しています。

幼少期から実家で牛を飼育しており、その影響を受け、畜産業に携わるため島根県立農林大学校へ進学しました。その後、出雲市佐田町の(有)ちくさん緑化、隠岐の島町の(株)だんだん牧場で畜産の仕事をしていましたが、実家の畜産業の経営規模の拡大のため、跡を継ぐ目的で平成28年に新規で就農しました。

平成28年にJAしまね農業振興支援事業「魅力ある産地づくり支援事業：しまね和牛増頭支援メニュー」を活用して繁殖牛4頭を導入。平成29年にも同メニューで繁殖用牛舎等の建設を行うなど、年々経営規模の拡大を図っています。

今後、経営規模をさらに拡大するために、施設の拡充だけでなく大型機械の導入も進め、経営基盤の安定を図り、少なくとも繁殖牛50～60頭規模にすることが目標です。

隠岐の島町は、牛突きなど伝統文化でも牛との関わりが多い土地柄です。そんな昔ながらの自然・文化の残る隠岐の島を、畜産業を通して守っていきたいと思っています。



## 理事会情報（5月30日開催）

### 協議事項

- ① 株式会社JAアグリ島根株式譲受に伴う販売事業強化に向けた検討について
- ② 農産物検査業務規程の一部改正について
- ③ 平成28年産島根米「買取制度」総括について
- ④ 平成29年産島根米「買取制度」中間総括について
- ⑤ 葬祭会館利用料の新設および葬祭会館利用管理規程の一部改正について
- ⑥ 監事監査規程の全部改正について
- ⑦ 組合と理事との取引（契約）の承認について
- ⑧ 島根県常例検査書の回答について
- ⑨ 株式会社JAアグリ島根への出資について
- ⑩ 平成29年度決算の承認について
- ⑪ 第4回通常総代会への附議議案について
- ⑫ 財務調整に関する取り扱いについて
- ⑬ 平成30年度に実施する業績還元を取り扱いについて
- ⑭ 購買システム整備の方針整理にかかるコンサル導入の検討結果について
- ⑮ 通常総代会にかかる「総代会参考書類」および「議決権行使書」の取り扱いについて
- ⑯ 常勤理事の他の団体理事等への就任について
- ⑰ 職員就業規則および関連規程の一部改正について
- ⑱ 運営体制改革にかかる改革案（中間とりまとめ）の主要項目と総代会附議議案について

（紙幅の関係上、報告事項は省略いたします）



## 雲南

### 奥出雲町肉用子牛共進会が開催

6月7日に仁多郡奥出雲町の仁多中央家畜集合所で平成30年度第1回奥出雲町肉用子牛共進会が開催され、八川支部の福田一三さん出品牛「あき」が特選賞首席に輝きました。

首席の「あき」は、体上や体高の良さと全体的な締りの良さが評価の決め手となり、2席には横田支部の藤原トミ子さん出品牛「みつはな4」、3席には三沢支部の内田勇さん出品牛「しらゆり」が選ばれました。

首席に輝いた福田さんは「食事や運動を気かけたが、一番は親の良いところを受け継いだこと。いい結果が残せてよかった」と話し、勝田康則町長は「宮城全共では県代表26頭の内、奥出雲町から11頭が出品された。この経験は次回の鹿児島全共につながるはず。町としても最大限の支援をしていきたい」と同町のさらなる和牛振興への期待を述べました。



特選賞に輝いた「あき」と福田さん（右）、勝田町長

## くにびき

### 家庭婦人バレーボール大会で熱戦！ 津田クラブが2年ぶり5度目の栄冠に輝く

くにびき地区本部は6月3日、松江市総合体育館で「第12回JAしまね くにびきふるさとふれあいカップ家庭婦人バレーボール大会」を開きました。松江家庭婦人バレーボール連盟に所属する14チームが参戦し、津田クラブが優勝に輝きました。

大会は、スポーツを通じた社会貢献活動や管内チームの交流を目的として、毎年開催しています。

開会式では、田中鈴木副本部長が「練習の成果を発揮し、はつらつとしたプレーをしてください」と挨拶。雑賀クラブの川上直美さんが選手宣誓し、試合開始となりました。

試合は、予選から白熱した戦いが展開され、各チームは一進一退の攻防を繰り広げました。決勝では、昨年準優勝の津田クラブと、6年ぶりの優勝を狙う朝日クラブが激突。序盤から津田クラブが、21-14、21-9と圧倒し、2年ぶり5度目の栄冠を手に入れました。



優勝した津田クラブのメンバー

## 隠岐

### 隠岐地区本部総代・ 運営委員合同視察研修会の実施

隠岐地区本部は、6月24日に開催された第4回通常総代会に総代・運営委員合同で出席した翌日、引き続いて視察研修会を実施しました。

研修会では、株式会社JAアグリ島根や斐川地区本部のグリーンセンターなどを訪問しました。

株式会社JAアグリ島根では、同社の概要、米・花き・青果物・食肉などの販売実績の説明後、実際に花き市場などを見学しました。また、斐川地区本部管内のグリーンセンターでは、平成7年にオープンした産直市場を見学し、地元で生産された野菜・果物・花き・加工品などの多くの農産品が並べられている、活気のある販売現場を視察することが出来ました。



## やすぎ

### いもイモ大作戦 始動！

やすぎ地区本部は安来市穂日島町の中海干拓地で毎年行っている、サツマイモの苗植え体験イベント「いもイモ★大作戦」を今年も開催しました。食農教育と地産地消の推進を図ることを目的に平成11年から毎年行われ、リピーターの方も多いイベントです。

6月3日には市内外から40家族、約130人が参加され、JAの営農指導員の指導のもと、一区画10本の「紅はるか」の苗を定植しました。また、サツマイモについてより知ってもらおうと、栽培管理のほか品種の特徴や苗の説明など詳しく掲載したさつまいも栽培マニュアルをJAの担当者が手作りで作成し、配布しました。

参加された親子からは「去年より子供が植えるのが上手になっていました」「暑くて大変だったけど、楽しかったです」との声が聞かれ、今後は収穫まで各自で除草作業などの管理をし、10月に収穫祭や重さを競うコンテストも行う予定です。



苗に優しく土をかける子供



## 斐川

# TACが行う食農実践教室

6月7日、斐川地区本部の担い手担当職員（通称：TAC）2名が、食農教育の一環として町内の出西保育園とあい川保育園を訪問し、49名の園児たちと枝豆「ゆかた娘」の種まきを行いました。はじめにTACが枝豆についての説明をした後、等間隔に印のついたロープを目印に指で穴をほり、一粒ずつ丁寧に種をまき、土をかけた後にたっぷり水をかけてあげました。園児たちは「穴の深さはこれくらいいいの?」「いつになったら食べられるの?」と質問しながら興味津々で作業に取り組んでいました。今後は園児たちが管理を行う予定で、毎日の水やりから土よせや草取りなどの作業を、当番を決めて行います。8月には収穫した枝豆を園で調理し、おやつとして味わうのを園児たちは楽しみにしています。



出西保育園の園児たち



あい川保育園の園児たち

## 隠岐 どうぜん

# 畜産共進会が開催

6月12日（火）隠岐島農業協同組合協議会が主催する「平成30年隠岐郡畜産共進会」が、知夫村仁夫里浜特設会場にて開催されました。

数日前より地元畜産農家の協力による会場準備を経て当日を迎えました。隠岐島各地区より1区（子牛の部）10頭・2区（若雌の部）15頭の計25頭が出品されました。審査の結果グランドチャンピオン牛には2区（若雌の部）首席のしげしげ号（高井芳江さん出品）が選ばれ、10月20日開催の島根県種畜共進会に出品されることとなります。

また長年にわたり畜産振興に尽力された、知夫村の金築輝雄さん、山本進さんに畜産功労賞、小西梅子さんに全国和牛登録協会登録事業功労者賞（島根県で2名）が授与されました。昼食には地元畜産婦人部の方が豚汁をふるまい、審査競技には沢山の人が積極的に参加するなど活気あふれる畜産共進会となりました。



## 石見銀山

# 女子大学で石見銀山見学

JALしまね石見銀山地区本部が運営する女性大学（JA女子大学石見銀山キャンパス）の8期生は、6月6日に大田市大森町の町並みを散策、石見銀山について学びました。

JALしまね石見銀山女性部員でもある稗田奈穂美さんをガイドに、大森町の町並みを歩きました。大森町は、江戸時代の武家屋敷や代官所跡、石見銀山で栄えた豪商・熊谷家住宅など、随所に並ぶ歴史的な建造物や文化財が当時の面影を残しており、どこか懐かしい雰囲気になっています。

中国地方は5日より梅雨入りし、当日もあいにくの雨模様でしたが、受講生はガイドの話に熱心に耳を傾けながら、石見銀山の歴史について学びました。



ガイドから説明を受ける受講生

## 出雲

# JAしまね子会社起工式 大型水耕栽培施設を建設

JALいずもアグリ開発(株)は6月20日、出雲市神西沖町で大型水耕栽培施設の起工式を行いました。光、温度、湿度、二酸化炭素、培養液などを調節できる高度環境制御栽培施設を建設し、天候の影響が少ない環境で、リーフレタスを周年栽培します。

総事業費は約7億400万円で、国の産地パワーアップ事業から1/2の助成を受けました。年間販売高は1億4,000万円を計画しています。JALしまね出雲地区本部の石川寿樹本部長は「子会社であるアグリ開発を主体とした大事業。自己改革の柱である農業生産拡大のためには、新しい農業にも取り組む必要がある」と話しました。

起工式には県、市、全農、施工業者、JA役職員ら約30人が出席。同地区本部の副本部長も務めるアグリ開発の吉田博幸代表取締役は「出雲の将来のために、誰かが先駆けてやらなければならない事業。次世代を担う若手や地元企業などに波及させたい」とあいさつしました。



あいさつをする吉田代表取締役



## 西いわみ

### 第56回島根米品評会農林水産大臣賞受賞 農事組合法人豊郷

第57回農林水産祭参加の島根県農業振興協会主催第56回島根米品評会で、益田市横田町の農事組合法人「豊郷（とよさと）」（代表理事組合長北條義洋）が出品したうるち玄米品種「きぬむすめ」が、島根米総合の部において農林水産大臣賞を受賞しました。

「きぬむすめ」は、平成29年5月に、約38ヘクタールの管理水田のうち50アールを乾田直播により播種し、10月上旬に収穫したもので、出荷先の米検査場で粒張りや色つやが極めて優れている事に注目したJA検査員が出品を勧めました。

同法人北條代表によると、乾田直播は平成28年の先進地視察がきっかけで、手がけていた大豆栽培の作業や機械が乾田直播に応用できると考えたということです。

平成30年6月8日に島根県庁で伝達式があり、北條代表に表彰状が贈られました。

北條代表は「今回の受賞を励みにして研究を重ね、面積を拡大して得られたデータを今後の取り組みに活かしていきたい」と抱負を述べました。



## 島根おおち

### (株)スパーク山陰フェアー [2018初夏]

広島県の地域密着型スーパー(株)スパークにおいて、島根県の青果物と特産品を揃えた山陰フェアーが開催されました。当フェアーは6月7日(木)～6月10日(日)の4日間、(株)スパーク15店舗で開催され、島根おおち地区本部からも職員が店頭に立ち、地元産サニーレタス等の野菜を並べ、PRや販売を行い店頭は賑わいました。

島根おおち地区本部と(株)スパークは、島根おおち野菜ブランド「愛菜の郷」の出荷をはじめ、毎年11月から12月には管内の加工場で製造している杵つき餅の職員による実演販売、また出荷している農畜産物への理解と関心を高めていただくため管内産地の視察を実施するなど、30年以上の交流を続けています。

島根おおち地区本部では、県内外の多くの方に管内の農畜産物を知り、食べていただけるよう、積極的な宣伝活動を行ってまいります。



## 本店

### 関西地区でトップセールス！

6月9日に、出荷最盛期を迎えた「デラウェア」や「アムスメロン」などを売り込むトップセールスを、取引量が多い関西地区にて島根県と協力して行いました。当日は竹下組合長が藤原孝行副知事らと、大阪市中央卸売市場の大阪中央青果を訪れ、デラウェアのキロ単価1,300円の達成に向け、売り場確保など販売促進を関係者に要請しています。

また、神戸市のショッピングセンターへ特設コーナーを設置し、県産のキャベツやトマト、シイタケなどとともに、島根の果実や野菜の鮮度、味の良さを買い物客にPRしました。特設コーナーでは、出雲農林高校の生徒さん達にもお手伝いいただき試食品を振る舞ったほか、農産加工品が当たる抽選会も行い、会場は大変賑わいました。



(島根県提供)

## いわみ中央

### 収穫を楽しみに！ さつま芋苗植え体験

JAしまねいわみ中央地区本部は、6月17日に浜田市上府町であぐりkids倶楽部の農業体験を行い親子16人が参加しました。

今回は、さつま芋の苗（品種：紅あずま）200本を植えました。あぐりkids倶楽部は、1歳から小学校6年生までの子供を対象に、親子で農業体験をとおして「農」を知ってもらうことを目的に立ちあげ、7年が経過した現在は67家族が加入しています。

この日も、JAの職員から植え方の話を聞き、畑には畝がたてられマルチを張ったところに、穴をあけて1本1本親子で楽しみながら植えていきました。最後に水やりをして終了です。参加者は「秋には大きな芋ができるといいなあ!収穫が楽しみ」と体験の感想を話していました。植えた芋は10月に収穫予定です。





## タテのカギ



- ①水着の痕がついたり皮がめくれたり
- ③学校の教室に並べます
- ⑥酒などを量る四角い容器
- ⑦ミノ、ハツ、センマイといえ
- ⑧全生徒中の男子生徒の——を計算で求めた
- ⑩お盆休みに帰る人もいます
- ⑭プールで習うことの一つ
- ⑯ビーチ——を広げて日陰をつくった
- ⑰一般的に縄より太め
- ⑱バットを持って1人でもできる練習
- ⑳釣りに使う透明な糸

## ヨコのカギ



- ①夏らしい黄色い花
- ②爪を削って整えるときに使います
- ③アサガオやヘチマが伸ばす物
- ④天気予報では雲のマークで表されることが多い天候
- ⑤コンパスだときれいに描け
- ⑦サッカーの主審が吹きます
- ⑨舌で感じます
- ⑪ウミウシも実はこの仲間
- ⑫プラスの反対
- ⑬U A Eとも呼ばれる——首長国連邦
- ⑮卵を英語でいうと
- ⑯定期券を入れた——ケース
- ⑰あの2人はどうも——が合わないようだなあ

二重マスの文字を A ~ E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1	6	8			16	19
2				13		
		9	10		17	
	7			14		
3			11			20
4				15	18	
5			12			

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

## 応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒697-0024 浜田市黒川町3741番地  
JAしまね いわみ中央地区本部 ふれあい課 「クイズ」係  
平成30年8月5日（日）（当日消印有効）

## ◆先月号の答え◆ 「サヤインゲン」



お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

## 夏に向けてのからだ準備

今年も猛暑が予想され、体調管理に不安をお持ちではありませんか？今年こそスムーズに乗り越える為、早くから準備したいものです。

夏の暑さに負けない元気なからだを作るには、「バランスの良い食事」「適度な運動」「十分な睡眠」が大事とよく耳にします。簡単なポイントをあげますので、参考にしてみてください。

夏は、冷房にあたりたり、冷たい物の摂り過ぎで、案外からだ冷えてしまっている事が多いです。からだの冷えは、自律神経の乱れや、免疫力の低下に繋がるので、夏であっても温める事が大切です。食事のはじめに野菜たっぷりのスープや味噌汁をからだに入れたり、温かいお茶を飲んだりするだけでもずいぶん違います。食事も大切で、食べて消化する行為はエネルギーを作り出し、からだを温めます。特に体温の低い人は朝食を抜かないこと！3食の中で朝食は最も大きな熱を生み出します。体温を上げ代謝を良くする事で疲れにくくからだをつくりましょう。もし、夏に食欲不振を感じたら、胃腸の冷えが原因かもしれません。「温かい物」を摂るように心がけ、胃腸に負担をかけないようにしましょう。

食事の次は運動ですが、今まで運動習慣がないと「外は暑いし運動で汗を流すのは嫌だ」と躊躇する人も多いと思います。激しい運動ではなく、朝起きがけのウォーキングアップを行うことで、気持ち良く1日をスタートさせて、疲れにくくからだにする効果があります。

目覚めに寝たまの状態で、1.両手を胸の前まで上げ、グーとパーを繰り返す要領で手の平を開いたり閉じたりする。2.次に頭の上まで両手をあげ、両手足をゆっくり伸ばす。最初は軽く、徐々に手足に力をいれる。3.両手を両脇にもどします。踵を突き出す動きと、つま先を伸ばす動きを交互に数回繰り返す。4.膝を両手で胸の前で抱えるように引き寄せゴロゴロとする。このようにしてゆっくりエンジンをかけ、からだを温めながら目覚めさせてはいかがでしょうか。少しづつ取り入れてからだを動かすきっかけになればと思います。

そして睡眠。この季節にかかわらず、なかなか寝付けないといった方は多いと思います。入浴や温かい飲み物でからだを温めたり、アロマを焚いたり、照明を好みに変えたり、本や音楽で心を落ち着かせたりと、安眠方法については三者三様ですが、共通する点はリラクゼーションできる状況を作ることです。また、日中に明るい光をたくさん浴びることをお勧めします。明るい光は、睡眠を促進するホルモン（メラトニン）が作られ、より良い睡眠に近づくことができます。明るい光なら自然光だけでなく、どんなものでも影響があり、室内の照明も含まれます。

何かヒントになりましたでしょうか？さあ、暑い夏に向かっ



# いわみ中央地区本部 総代説明会開催

いわみ中央地区本部総代説明会を6月16日、ふれあいホールで開催しました。6月24日に島根県民会館で開催された「第4回JAしまね通常総代会」の議案についての事前説明と質疑応答が行われました。

当日は地区本部総代63名が出席され、竹下正幸組合長が「平成29年度は農業者の所得増大、農業生産性の向上、地域活性化を最重点課題とし、組合員の皆様との話し合いや担い手の戸別訪問を実施し、自己改革の取り組みを実践しました。」と挨拶いたしました。

続いて、井上宗治地区本部長が「振興作物の生産基盤の拡大や支援強化により、組合員の笑顔が見える自己改革の実践に取り組んでまいります。」と決意を述べました。

出席の総代からは「農業指導をもっと積極的に」「農業分野にも外国人労働者の研修制度等の活用を」「JAしまねの特産品をもっと大消費地に売り込みを」等の貴重な意見もいただきました。

今後も皆様からの意見や要望を踏まえ、信頼、満足がいただけるJAとして役職員が一丸となって事業運営に努めてまいります。

いわみ中央地区本部の平成29年度の事業実績、平成30年度の事業方針および主な取り組みは以下のとおりです。

## 平成29年度 事業報告

### 組織概要

(平成30年3月末)

組合員数	正組合員	5,073人
	准組合員	17,019人
役員数	5人(うち常勤理事2人)	
職員数	260人(うち正職員数140人)	

### 財務、事業成績

(単位：千円)

区分	項目	金額
財務	事業利益	161,834
	経常利益	250,903
	当期剰余金	206,170
販売事業	販売品販売高	1,947,009
購買事業	購買品供給高	1,616,146
信用事業	貯金	90,938,141
	貸出金	24,000,103
共済事業	長期共済保有高	346,206,950
	短期共済新契約掛金	710,956

## 平成30年度 事業計画

### 基本方針

#### ①信頼される農畜産物の提供と農業者の所得向上

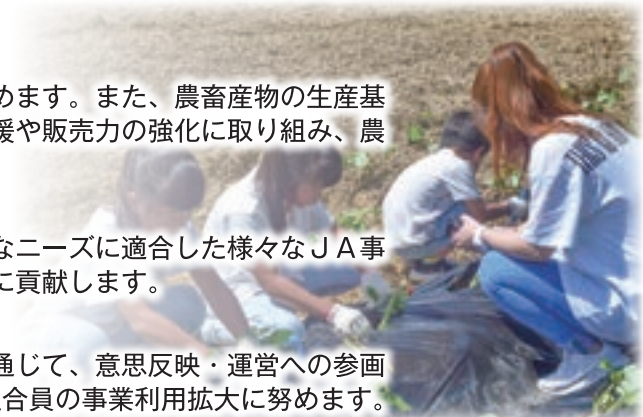
消費者に信頼される安全・安心な農畜産物の提供に努めます。また、農畜産物の生産基盤の維持・拡大、農業を支える多様な担い手の育成・支援や販売力の強化に取り組み、農業者の所得向上を目指します。

#### ②地域社会に貢献する協同活動の展開

地域に愛され信頼されるJAとして、地域社会の多様なニーズに適合した様々なJA事業を通じて、組合員等利用者の満足度を高め地域の活性化に貢献します。

#### ③組合員の負託に応える運営の実践

組合員組織や支店運営委員会等の積極的な組織活動を通じて、意思反映・運営への参画を進めます。また、多様化する組合員ニーズを把握し、組合員の事業利用拡大に努めます。



### 主な取り組み

区分	実施事項	目標値(30年度)		
		指標	数値	
営農・農業振興	水田農業の持続的展開と「売れる米づくり」への取り組み			
	・地球温暖化に伴い、平坦部を中心に「コシヒカリ」から「きぬむすめ」「つや姫」への品種誘導に取り組みます。	作付比率	コシヒカリ65% きぬむすめ25% その他10%	
	・コシヒカリ特別栽培米、つや姫特別栽培米、ステビア栽培米、除草剤不使用米等の特色のある米の栽培面積拡大を図ります。	作付面積	つや姫80ha ステビア30ha 特コシ37ha 除草剤不使用きぬ3ha	
	・管内産米の地元販売を積極的に取り組みます。	取扱量	450t	
	産地維持に向けた産地体制づくり			
	・リースハウスを核とした行政と連携した生産基盤の拡充を図ります。	リース件数 リース栽培面積	3件 30a	
	・栽培履歴管理システム導入により、産直における生産履歴記載運動に取り組みます。	記帳率	100%	
	・いわみ中央地域農業活性化促進事業を継続実施して、地域農業の活性化を支援します。	支援額	600万円	
	地産地消の更なる振興			
	・地元学校給食への食材供給に取り組みます。	取扱	米80t 野菜5,000千円	
地域資源を活用した新商品開発と6次産業化の推進				
・新あんぼ柿への取り組みと製造量を30万個にします。	製造量	30万個		
くらしの活動	くらしの活動の展開			
	・若い女性世代のJAファンづくりと、受講者の仲間づくり・自己研鑽支援のため、「JA女子大学」5期生を開講します。	30年度講座数	5期生開校 10講座	
	・「あぐりKids倶楽部」の活動や、小学校との連携による「JA出前授業」、「農業体験塾」を開催し「食」と「農」の大切さを次世代に伝えます。	継続実施	農業体験塾(川平・周布会場)、収穫祭開催等	

区分	実施事項	目標値(30年度)		
		指標	数値	
くらしの活動	・「JAふれあいの集い」を、女性部員・組合員・地域住民とJA役員との絆づくり目的に「家の光大会」と合わせて開催します。	開催月	平成30年8月	
	・趣味のグループ・家の光記事活用グループなどミニグループ活動に取組み、参集の機会を増やすことで女性部員拡大と組織活性化に取り組みます。また、女性部活動の状況を紹介する「女性部通信」を発行します。	継続実施	趣味のグループ活動、家の光記事活用グループ活動、女性部通信(平成31年2月発行)	
	・組合員や地域住民の家庭情報誌であり、協同活動の教育情報誌である「家の光三誌」の普及拡大に取り組みます。	家の光普及率	45%	
	・「農」をキーワードとした知識・情報の共有化を図る「日本農業新聞」の普及拡大に取り組みます。	日本農業新聞普及率	9%	
	・健康寿命100歳プロジェクトとして、農家組合員・女性部員への各種健康診断受診勧奨と、イベント等でのラジオ体操を実施します。	継続実施	担い手人間ドック、乳がん検診、胸部CT・腹部エコー、骨粗鬆症検診	
	地域貢献・地域活性化の取り組み			
	・地域活性化への貢献をめざして、支店運営委員会を核とした1支店1協同活動を実践します。	取組支店数	全支店	
	・マイバッグ運動に取り組み、産直店舗ではマイバッグ持参者数に応じた積立を行い、がん募金として寄贈します。	マイバッグ延べ持参者数	7万人	
	・プラタブやペットボトルキャップ回収運動の継続、および職員による地域ボランティア活動を実施します。	ボランティア活動	平成30年7月	

尾角 栗羽 山島 岡西 湯坂 藤渡 中上 宇平 中 斎  
 崎田 栖部 崎本 本川 浅井 若邊 村本 津野 村 藤  
 (18名) 光勝 卓 忠 博定 早弘 宣謙 昭公 善  
 政幸 三進 博宏 薫幸 徳実 男登 之三 三望 美実

功労者表彰対象者名簿



ぶどう栽培講習会開催

金城町ぶどう生産者協議会は、平成30年6月6日（水）浜田市金城町河野成幸氏の圃場にてピオーネの栽培講習会を開催しました。

当日は、島根県西部農林振興センター浜田農業普及部浜田地域振興課竹岡普及員より、ピオーネの摘房・摘粒作業から着色までの管理について講習を受けました。今年産は生育ステージの進度が昨年にならぬほど早く、果房整形及び摘粒作業、果粒軟化期に向けての灌水管理についてのポイントを話されました。

金城ピオーネの今年産の生育は病害虫及び自然災害もなく順調で、最も早い圃場では果粒肥大期を迎えており、現在は玉太り及び房型も良好であり、盆前出荷を目指し美味しいピオーネに仕上げるため慎重な管理をされています。



早期出荷園（6月中旬時点）



講習会の様子

担い手対象巡回人間ドックで健康管理！

JAしまねいわみ中央地区本部は、6月13日JA島根厚生連と連携した、担い手農家を対象にした巡回人間ドックを実施し、33名が受診しました。

この巡回人間ドックは、平成26年にスタートし、JAグループ島根の独自の資金（農業・農村振興資金）などを活用し担い手農家の負担を減らすために、1万円を受診できるものです。

農作業の忙しい中、健康診断を見送るケースもあり、事前に予約して病院に行かなくても島根厚生連の大型検診車が来てくれるため好評を得ています。担い手の健康管理を重視し、受診の機会を提供していきたいとTACを中心に多くの受診を呼びかけています。いわみ中央地区本部は今年度も2会場を予定しています。



管内産デラウェア出荷始まる！



JAしまねいわみ中央地区本部は、平成30年産デラウェアが6月25日（月）に浜田市久代地区より初出荷されました。今年産は、1月から2月にかけて低温で推移し生育が遅れている状況でしたが、3月以降の好天により生育が回復し平年

並みの出荷開始日となりました。管内産のデラウェアはポリユームのある新鮮で美味しいデラウェアに仕上がりました。また、同日には、浜田ぶどう生産組合員を集めて出荷目合わせ会も開催し、粒の大きさ及び荷造り方法等を確認しました。

管内産のデラウェアは、無加温作型で例年梅雨時期の出荷と重なるため裂果が懸念されており、生産者は裂果を中心に慎重に調製作業を行っています。

JAでは今年産もデラウェア贈答企画を組んでおり地元産デラウェアの消費拡大PRに取り組んでいます。



JAしまねびより5月号 あぐりニュースの記事に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。  
「P10下段 ぶどう栽培講習会開催の記事内」 (誤) 吉田正氏 (正) 吉田正明氏

第13回いわみ中央水稲  
生産部会総代会の開催



第13回いわみ中央水稲生産部会総代会が6月25日(月)いわみ中央地区本部ふれあいホールにて、総代数192名、本人出席43名、委任状出席81名で開催されました。部長挨拶では、「米離れが進み、米の消費が低迷している中で、当いわみ中央管内では安定して販売していることについては、生産者の皆様の努力の賜物である。当管内においては生産者の高齢化が進み、深刻な問題となっている。5年先の見通しが立たない厳しい状況の中ではあるが、生産者の皆様におかれましては、健康に留意して生産に励んでいただきたい。」と挨拶されました。

議案では、第1号議案「平成29年度事業報告及び収支決算について」、第2号議案「平成30年度事業計画(案)及び収支予算(案)について」、第3号議案「役員改選について」、第4号議案「平成30年度会費の賦課基準及び徴収について」の報告及び提案があり、すべての議案について承認されました。

今年度は、「販売を起点とした米づくり」を実現させ、栽培品種の誘導や高品質米の生産に取り組むことにより農家所得を1円でも多く確保することを基本方針に活動を展開していくこととしました。

また、総代会終了後は、当管内でも深刻な問題となっている有害鳥獣被害防止対策について研修会を行い、鳥獣害の現状と対策について学びました。

産直トピックス

6月の営農塾  
【第19回 6月20日】

6月20日(水)参加者11名で第19回営農塾が開催されました。座学では、農産課の島本職員による「産直栽培指針と出荷試算」についての講義がありました。講義では、次の事を学びました。

1つ目に、「ニンジン」を上手に育てるポイントについて、①良い土壌作り、②畑の準備、③種まき、④間引き、追肥・中耕、⑤収穫、と5つのポイントを学びました。2つ目に、「ニンジン」に発生しやすい病害虫について、①うどんこ病、②白絹病、③モザイク病、④ネグサレセンチュウ、と4つの病害虫の特色について写真を見ながら学びました。

3つ目に、「一路地野菜の栽培指針と産直出荷試算」について、ほうれん草をはじめ、作物についての①作型、②栽培期間、③畑の占有期間、④栽培指針・試算について学びました。特に栽培指針・試算については、1作物当たり(通路0.3m)、うね幅1.2m×長さ10m=15㎡当たりの出荷金額の算出を学びました。塾生からの質問もあり大変有意義な講義でした。

圃場実習では、各班に分かれトマトの雨よけの設置と玉葱、馬鈴薯の収穫を行いました。玉葱、馬鈴薯の収穫では、小さきまざまな大ききざまざまな生らは収穫に歓声をあげていました。



6月 きんさい市場育成塾  
【第2回 6月19日】

6月19日(火)、参加者11名で第2回のきんさい市場育成塾が開催されました。今回は「夏作物の栽培と主な病虫害」と「接ぎ木の方法について」という2つのカリキュラムでした。

まず今回はトマト・キュウリ・ナスの3品目の栽培管理について説明があり、その中で「栄養生長と生殖生長のバランス」

の大切さを重点的に話されました。バランスを保つための摘心や剪定などの方法の説明がありました。そして病虫害についてはトマト・キュウリ・ナスの3品目の作物が被害にあいやすい病虫害の特徴や、どのような被害がどの時期に出るか、そしてその対処法など資料を使って説明されました。講義の中で参加者は疑問に感じたことはその都度質問し、活発な意見交換がされていました。次に「接ぎ木の方法について」では簡単に育苗や接ぎ木の説明がされ、その後実際に接ぎ木を参加者も行ってもらいました。中には既に接ぎ木を経験されている参加者もあり、参加者同士で教えあつたりもしていました。



地元産のトマトを  
おいしく食べよう!

夏野菜の代名詞とも言えるトマトを食材に、地元産直会員の栽培したトマトをもっと知って味わってみましょう!産直きんさい店舗を利用されている方、又、これから利用される方もご参加下さい。

- ★日時: 平成30年8月7日(水)9:30~12:30(予定)
- ★集合場所: JAしまね いわみ中央地区本部(現地へ移動)
- ★内容: ①トマト農家の圃場視察(浜田市金城町波佐) ②トマトを使った料理教室
- ★人数: 25名(申込先着順)
- ★参加料: 無料/エプロン、筆記道具持参
- ★申込: 電話、FAX(住所、氏名、電話番号)
- ★申込期間: 平成30年7月9日(月)~平成30年7月27日(金)

※詳しくは、下記へお問い合わせ下さい。

【申込・お問い合わせ先】  
JAしまね いわみ中央地区本部  
営農経済部 営農企画課 (☎22-8812/FAX22-0679)



# 教えて野菜作り!

2018年7月号

## 「ハクサイ」 適期に種をまいて株を大きく育てる!

アブラナ科 アブラナ属 原産地：中国北部



暦では夏真っ盛りではありますが、いよいよ、夏野菜から少しずつ秋冬野菜へ向かう時期となっています。今月は結球野菜の中でもアブラナ科を代表する野菜、ハクサイを取り上げました。

昨年8月にも、おもしろい格好の野菜、タケノコハクサイを紹介したところですが、去年は、秋雨前線による長雨などにより、例年になく結球野菜が不作となり年末年始にかけ白菜1/4カットでさえ200円以上の高騰も記憶に新しいところではないかと思えます。

今年の秋の予想はつきませんが、漬物や冬の鍋には欠かすことのできない代表的な冬野菜です。ポイントを理解してリスクを少なくしましょう。

### ◎知っておきたい栽培のポイント

- ・生育適温は15～20℃と冷涼な気候を好み、寒さには強い野菜です。
- ・作型に合わせて品種を選ぶことが大事です。
- ・同じ科のキャベツと同様に結球する野菜では共に70～100枚の葉によって構成されています。
- ※まき時が遅れてしまうと葉数の増加が止まる10月中旬以降、低温（12℃以下）にあうと花芽分化します。ですからこれらの葉が確保できないと、硬く締まった良いハクサイにはなりません。(特に遅まきには注意)。かといって、夏の暑い時期に種まきすると、良い苗が育たないばかりか「軟腐病」などが発生しやすく、失敗の原因にもなってしまいます。

### ○栽培スケジュール ●種まき ◆苗植え付け ■収穫

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
露地栽培								●	●	◆		■

### 1、土作り

- ・排水性の良い場所が好まれます。前述したとおり葉数が十分に多くなることで結球を開始するため、結球時期までに十分成長させる必要があります。そのため、土作りは重要な作業となります。
- ・酸性土壌ではネコブ病が発生しやすくなるため、2週間前までに苦土石灰を撒きます。
- ・植え付けの1週間前に完熟堆肥、化成肥料を元肥として入れ、条間、株間は2条千鳥植えて100cm幅の畝に50×40cm、高さ10cmの畝を立てます。(生育期間に地温が低下して生長が遅れることを防ぐため黒マルチも一つの手です。)

### 【施肥例 1㎡当たり】

肥料名	元肥	追肥	備考
苦土石灰	150g		サンライムでも可
完熟堆肥	3kg		
野菜美人	100g		化成肥料
S 6 0 4		80g×2回	



### 2、育苗・定植

- 真夏のこともあり、育苗場所は西日を避けて涼しい所を選びます。
- ・プラグポット128穴・・・1粒播き・・・約15～18日本葉3～4枚で定植。
- ・9～10.5cmポリポット・・・3～4粒播き・・・約20日前後で本葉4枚で1本に間引き定植。
- ※若苗定植で初期生育を順調に！
- 高温期の植付けは根の活力の旺盛な本葉4枚程度の苗を植えます。植え付けが遅れると根の活力も弱ってきます。

### 3、追肥

- ・本葉が7～8枚の頃と結球し始めるころにかけ、追肥します。

### 4、害虫対策

- ・アブラナ科の野菜は、アオムシ、コナガの格好的となり、何も対策しないでは収穫は望めません。防虫ネットをトンネル状に設置するのも効果的です。

### 5、収穫

- ・ハクサイを手で押さえてみて、硬くしまっていれば収穫できます。
- ※気象条件などにより、昨年のような状況を避けるためにも、また危険分散のためにも、8月中に15日程度の期間を置き2度播きの作付けをお勧めします。





西部農林振興センターからのお知らせ

水田転換畑での野菜づくりは排水対策から！

島根県は湿田が多く、水田転換畑での園芸作物の栽培において、排水不良が問題となっています。排水が悪いと、根が酸素不足となって生育不良の原因となったり、病気の発生を助長したりと、悪いことばかりです。そのため、水田転換畑で野菜を栽培する場合は、第一に排水対策を講じる必要があります。「排水対策といえば大型の機械が必要なのは？」と思う方もいらっしゃるかもしれませんが、そんなことはありません！

まずは自分で出来る排水対策から実施し、収量の向上を目指しましょう！

○土づくり

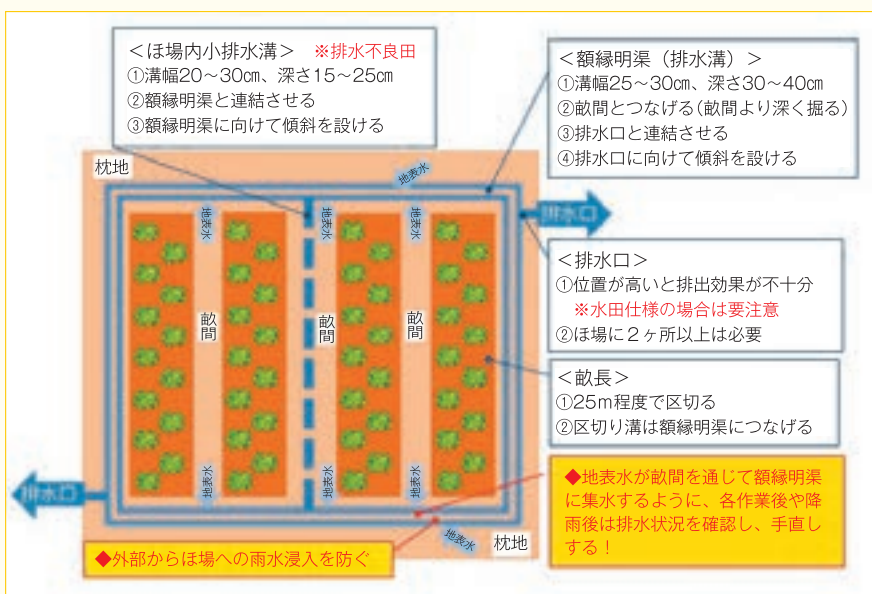
排水対策で土づくり？と思うかもしれませんが、毎年きちんと有機物を投入し、土の団粒構造を形成することで土の中に隙間ができ、水の抜け道となります。少なくとも10aあたり2tの完熟堆肥を投入し、土づくりを行いましょ。

○高うね

排水の悪いほ場では、畝を20～30cmの高うねにしましょう。また、ほ場に傾斜がある場合は、傾斜の高い方から低い方に向かって畝を作り、水が流れやすいようにしましょう。

○明きよ（排水溝）

管理機や溝掘機、小型バックホーなどを用いて排水溝を掘ることは非常に重要です。下の図を参考に、水の通り道を意識しながら溝を掘りましょ。また、時々見回りをし、きちんと排水されているか確認ましょ。



島根県西部農林振興センター浜田農業普及部：0855-29-5622

JAふれあいの集い2018 開催案内

～家の光愛読者の集い～

開催日：平成30年8月18日(土) 午後12時30分から午後4時30分まで  
 会場：江津市総合市民センター

- ◆11:30～ 開場・受付開始
- ◆12:30～ 開会／主催者あいさつ  
来賓あいさつ
- ◆13:00～ みどりを守る小学生作文コンクール入賞作品発表  
浜田市立波佐小学校 佐々井 臣 君  
JA女性部 家の光記事活用発表  
江津女性部
- ◆13:30～ 講演  
講師：北原 克宣 氏(立正大学経済学部教授)

- ◆14:30～ 《休憩》
- ◆14:50～ 女性部長あいさつ  
オープニングステージ  
JA女性部のステージ(6支部)
- ◆16:00～ お楽しみ抽選会
- ◆16:30 閉会／あいさつ





## 多くの仲間と親睦旅行

J Aしまねいわみ中央女性部部長：徳田マスエは、6月20日に日帰り親睦旅行を開催し、116名が参加しました。今年度は、多くの仲間に参加してもらおうと呼びかけたところ、たくさん参加をいただき、賑やかに楽しい1日を過ごされました。

ホテル玉泉に到着後J A共済ふれあいの集いを実施し、J A島根共済連の職員による笑いと健康教室と題して、楽しい講話と簡単なゲームをして楽しみ



ました。また、昼食会では、豪華メニューで食べきれないほどの料理を堪能しました。

お腹もいっぱいになったところで観光に出発。島根ワイナリーへいき、シヨッピング。そして次の観光先は、ね花の郷に到着。美しく咲いた紫陽花などを観賞しました。

農繁期で忙しく働いたみなさんへのご褒美として、1日家庭も忘れ、ゆつくり美味しいものを食べ、笑って楽しい会話もし、満足された親睦旅行となりました。

## 部員募集!!

女性部は今、仲間を募集しています。女性部活動に参加してみませんか？参加して良かったと思われたら、加入して楽しい事はみんなで！1人では出来ないことを大勢の仲間と楽しみましょう！

## J Aしまね西部の女性部が交流し、西部女性部ふれあい研修会開催し

J Aしまねいわみ中央女性部（徳田マスエ部長）は、6月28日に西部女性部が主催するふれあい研修会に部員20名が参加しました。

このふれあい研修会は、平成25年に西部女性部（島根おおち・西いわみ・いわみ中央）の女性部が、合併を前に女性部の組織基盤強化と交流を深める事を目的にスタートした取り組みです。今年度は、島根おおち女性部が事務局となり、地域の特色を生かしたスケジュールで総勢約80名が参加しました。午前は、香木の森を散策し、いこ



いの村しまねに移動してフラワーアレンジを楽しみました。午後には、がんばってる農家訪問をし、農家を視察しました。1件目は、1ターンの夫婦で就農され、主にナスの栽培をされています。経営規模の拡大に頑張っておられました。また、姉と弟で新規就農されている様子も視察できました。参加した女性部員は、「若い方が農家経営をされている姿を見ると元気が出ました。まだまだ私達も頑張らなくっちゃー勇気をもらった！」と感想を述べられていました。6年目ともなると顔見知りもでき、楽しく会話されました。

来年度は、いわみ中央女性部が事務局となり、役員を中心に楽しい企画を予定しています。





賑やかにグラウンドゴルフ  
 ひとつで親睦図る

JAしまねいわみ中央女性部金城（小西喜美子部長）は、6月1日に親睦グラウンドゴルフ大会を開催し43名が参加しました。

当日は、晴天に恵まれ、浜田市金城町波佐にあるグラウンドゴルフ場は、かなり難関のコースでしたが、賑やかに笑い声も響き渡り楽しくプレーされていました。多くの部員の皆さんに参加してもらおうと毎年開催している大会です。

結果は、次のとおりです。  
 優勝 植田 サタヨさん（波佐支部）  
 準優勝 永見 茂 予さん（久佐支部）  
 第3位 岡本 ミツエさん（美又支部）  
 おめでと〜いございます！



## JA女子大学キャンパスレポート



### 6月講義「エアロ&ヨガ」



JA女子大学いわみ中央キャンパス6月の講義は『エアロ&ヨガ』を、講師に浜田市のAFFA認定インストラクター 善田 睦美先生をお招きしてご指導いただきました。

まず始めに、初心者でも出来るエアロピクスの基本を学び、音楽に合わせて体を動かしました。参加者は「先生の動きを見ながら動くのが精一杯！日ごろの運動不足を改めて感じました。」と、汗を流していました。休憩をはさみ、ヨガ体験。会場を暗くし、ゆったりとした音楽でリラックスしていきます。簡単そうで、意外と普段使わない筋肉を動かすヨガは、難しい…。忙しい日々の生活の中で、ほんのわずかな時間でしたがゆったりとした時間が過ごせ、参加者はリフレッシュできました。



また、今回はOG会も参加しての講義でしたので、5期生との交流が持てるよい機会となりました。

## \* JA女子大学OG会 \*

### 新緑と和楽器の会開催

JA女子大学OG会クローバー（会長 山口 温子）は、5月17日に江津市跡市町『ギャラリー尾八庵』にて、『新緑と和楽器の会』を開催しました。

木々の緑が美しく五月晴れの中、今回の企画は、会員の中で琴などの和楽器の経験者が講師となり、楽器に触れ演奏の体験をしました。ほとんどの会員が琴や三味線に触れるのは初めてで、最初はぎこちなく弾いていましたが、指導を受けながら練習し、帰る頃には全員が琴で「さくらさくら」を弾けるようになりました。

緑に囲まれた古民家の中で、普段なかなか出来ない経験をし、ゆったりとした時間が過ごせ、参加者全員大満足でした。

また、抹茶で和菓子をいただいたり、昼食のお弁当をいただきながらおしゃべりを楽しみました。





## 農業体験（川平会場） 「泥んこ」になって田植え体験

JAしまねいわみ中央地区本部は、6月3日に江津市川平町にある圃場を会場に農業体験塾を開催しました。参加者は、江津市管内の小学校親子ら約50名が参加し田植え体験をしました。

圃場は、地元の農家のかたに提供していただき、「きぬむすめ」を植えました。

この農業体験塾は、次代を担う子供たちにお米について勉強し、「食」と「農」の大切さを伝えていく事が目的で、参加者の中には、1歳児から田んぼに入り、土の触感も覚え、泥だらけになって、みんなと一緒に体験していました。

2時間で体験が終了すると、JA女性部が作った白おにぎりをいただき、作業の後のお米の美味しさも体験しました。その後JA職員によるお米の勉強会もしました。秋には、稲刈り体験も実施し、収穫祭も予定されています。参加者は、「田植え体験もし、お米について勉強できて良かった。白おにぎりがこんなに美味しいと感じたのは、久しぶり！参加して良かった。」と嬉しい感想をいただきました。刈取りにも多くの参加を期待しています。



組合員の皆様へ



## 虹のホールはまだ

平成30年  
**8月25日(土)**  
午後3時～7時30分

# 人形供養祭 夕涼み会

午後3時開始

**人形受付**  
8/24(金) 午後3時～午後5時  
8/25(土) 午前10時～午後2時



★お願い  
不燃物（ガラス製 金属製 陶器製 土製等）はお受けできません。  
ケースは、はずしてお持ちください。



屋外ステージ  
午後4時スタート

浜田一中 吹奏楽 ステージ  
ダンスパフォーマンス  
石見神楽



※イメージです

## 新鮮 特産市

65歳以上限定

無料 生前 遺影写真撮影会  
(先着30名様)

無料 生花アレンジメント教室  
人形供養祭終了後にご案内

先着40組  
※1組1つとなります。

葬儀事前相談コーナー

縁日  
コーナー

※ホール内での飲食は  
ご遠慮ください

お楽しみ抽選会 天候や事情により変更  
となる場合があります。

お問合せ：いわみ中央 葬祭センター  
電話：☎0120-222-532



浜田市下府町1821-5 (石央物流団地内)



**種無し、大粒が特徴!**

スッキリした甘さと酸味のバランスがとれたぶどうです。水はけの良い大地と昼間暖かく夜寒く、1日の温度差が大きく、金城町はピオーネにとって恵まれた環境なのです。白く粉を吹いているのが新鮮な証。ぜひ御賞味ください。

金城新銘産  
**ピオーネ**

ご贈答・ご進物に



**ネットピオーネ**とは  
ネットを被せることにより、樹からの収穫をギリギリまで待つことで、甘味と風味をたっぷり熟成させました。  
(完熟ブドウの収穫方法及び包装ブドウ 特許第5019452号)

【お申し込み方法】  
ご注文いただける方は、最寄りの支店、事業所に備え付けています。  
「**窓口専用申込書**」にご記入いただいたうえ、お願いします。

**金城町産ピオーネ商品一覧**

品 種	発 送 期 間	商品記号	規 格	代金 (送料、消費税込)
種なし ピオーネ	9月上旬～ 10月中旬	A	高級化粧箱2房入ネットピオーネ 「金城のよいん」(約1.4kg)	<b>5,000円</b>
		B	高級化粧箱1房入ネットピオーネ 「金城のよいん」(約0.7kg)	<b>2,800円</b>
		C	特選完熟ネットピオーネ 2房入 (約1.2kg)	<b>3,500円</b>
		D	レギュラー徳用ピオーネ 3～5房入 (約2kg)	<b>3,500円</b>

◎生育によっては、発送が遅れる場合があります。  
◎申し込みは、7月17日(火)から8月31日(金)までとさせていただきます。

※ご注文に係る個人情報は、当該商品取り扱い元において厳重に蓄積保管し、ご注文商品のお届け及び今後の商品情報のご提供に使用させていただきます。  
(これらのご案内は、お客様からの申し出により取り止めることが出来ます。)

●お問い合わせ

いわみ中央地区本部 営農経済部 営農企画課  
電話:0855-22-8812

浜田市におすまいのみなさまへ

安くて簡単な  
**セルフSS**

JALしまね いわみ中央地区本部

**平和街セルフSS**

# 10周年記念大感謝祭

8/3(金)・4(土)・5(日) 3日間

開催時間 9:00～18:00まで

感謝プレゼント

その1  
ご来店された方全員に  
**BOXティッシュ  
1箱プレゼント!**

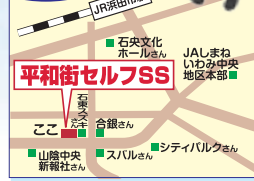
その2

150以上  
給油の方に

レシートに当たりが出たら  
**景品をプレゼント!**



案内図



**JA SS**

JALしまね  
いわみ中央地区本部

**平和街セルフSS**

営業時間 **7:00～21:00** 整備作業時間 **9:00～18:00**

浜田市朝日町1496-1 ☎0855-22-2047



萩・石見空港発着

in 両国国技館

# 大相撲9月場所観戦と

皇居外苑・築地・とげぬき地蔵尊・築鴨地蔵通り商店街

協賛：萩・石見空港利用拡大促進協議会

2日間の旅

内容充実!!

一度は見た大相撲観戦  
力士の迫力を感じる**枱席C**で、  
大相撲9月場所をお楽しみ下さい!

往復航空機・大相撲チケット(枱席C) **9,500円**・  
ちゃんこ鍋の夕食・抜群の立地にあるホテルの宿泊・  
2日間のバス観光付!

旅行実施日 平成30年

限定1本 **9月10日(月)~11日(火)**

旅行代金 大人お1人様、2名様1室利用、萩・石見空港起点(税込)

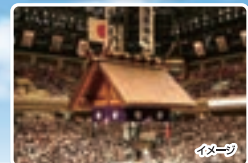
謝恩価格 **69,800円**

※お1人部屋ご希望の場合、お1人様3,000円増し。(但し、ご用意できない場合もあります)  
※お1人様お申込で相部屋をご希望の場合でも、相手が見つからない場合、お1人部屋追加代金を申し受けます。  
※3名1室利用ご希望の場合の旅行代金は2名1室利用と同額となります。

- 申込金 10,000円  
(旅行代金に充当いたします)
- 募集人員 **40名**様  
(最少旅行人員30名様)
- 添乗員 萩・石見空港から  
同行し旅程管理業務  
を行います。
- 申込締切日 出発日の21日前  
(但し、満期にない次期締切の日です。)
- 食事条件 朝1回・昼0回・夕1回
- 利用航空会社 全日本空輸(ANA)
- 利用バス会社 ケイコム観光バス  
又は同等クラス

行	目的地	航空会社	時刻
1	萩・石見空港	ANA578便	12:55
	羽田空港		14:25
2	羽田空港	ANA1103便	15:30
	萩・石見空港		17:05

※本場で「ちゃんこ」を堪能  
※枱席Cにて約2時間30分たっぷり大相撲観戦!



イメージ



皇居外苑 イメージ



築鴨ととげぬき地蔵尊 イメージ



築地場外市場 イメージ

利用予定ホテル



客室 イメージ 外観 イメージ  
※上記ホテルは同等クラスホテルによる場合もございます。

謝恩ポイント

- ①地元 萩・石見空港からラクラク出発!
- ②力士の迫力を間近に感じる**枱席C**で大相撲9月場所観戦!
- ③池袋のランドマーク、サンシャインシティプリンスホテルにご宿泊!
- ④「おばあちゃんの原宿」と呼ばれる築鴨地蔵通り商店街や  
築鴨ととげぬき地蔵尊も訪れます。
- ⑤海鮮や寿司をはじめとした多くの店が立ち並び「東京の台所」築地場外市場  
で自由な時間をお過ごしいただけます!

**便利な萩・石見空港**  
リムジンタクシーのご案内

■ 浜田駅⇨萩・石見空港  
片道 **2,000円**(税込)

■ 三隅⇨萩・石見空港  
片道 **1,000円**(税込)

ご利用の流れ  
乗車希望日の前日午後9時までに次の電話番号へお客様自身にてご予約ください。  
【萩・石見空港リムジンタクシー予約受付】  
TEL0855(23)1186 Fax:0855(28)7280  
※リムジンタクシーに必ず乗車の際は、萩・石見空港利用拡大促進協議会まで TEL0855(23)0890

総合ポイント対象旅行

JALまね 総合ポイントカード  
のある旅行は、本ポイント付  
与対象の商品となります。  
(両面コース対象です)

旅行条件(要約) ※詳しい旅行条件を説明した書面をお渡し致しますので事前にご確認の上、お申し込み下さい。

本旅行は次の条件に基づきます。

この旅行は(株)農協観光(観光庁長官登録旅行業第939号、以下「当社」といいます。)が企画・募集する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集企業間旅行契約を締結することとなります。

その他の旅行条件は、下記にあるが、別途お渡しする取引条件説明書、契約書、確定書面(最終旅行日程表)、及び当社旅行予約募集企業間旅行契約の取扱いとなります。

- 旅行代金に含まれるものは次のとおりです。  
旅行日程に明示した航空・船運・鉄道等利用交通機関の運賃、旅行日程に含まれる送迎バス等の料金、旅行日程に明示した観光の料金(バス料金・有料入場料)、宿泊の料金・サービス料、食事の料金・サービス料、手荷物の運送料金、団体旅行中の付、添乗員付コースの添乗員の旅行費用、なお、これらの諸費用はお客様の都合により一部削減されなくても原則として払戻しいしません。
- ご旅行の申込みと同時の成立申請書及び旅行代金のお支払いについて  
お申込の際、当社所定の旅行申込書にご記入の上、右記の申込金をお支払い下さい。お申込金は旅行代金お支払い込みの概算ししかせていただきます。お電話等でのお申し込みの場合は、お申込み翌日から起算して3日以内に申込書と申込金を提出していただきます。旅行契約は当社が予約を承諾し、申込書と申込金を受理したときに成立するものとします。旅行代金は、旅行開始日の前日から起算して2日目の当日に当たる日までにお支払い下さい。

〈国内旅行〉

取消日	無 取 消 料
旅行出発日の前日より起算して21日前まで	無 取 消 料
旅行出発日の前日より起算して20日～8日前まで	旅行代金の 20%
旅行出発日の前日より起算して7日～2日前まで	旅行代金の 30%
旅行出発日の前日	旅行代金の 40%
旅行出発日の当日	旅行代金の 50%
旅行開始後及び無連絡不参加	旅行代金の 100%

●旅行条件の基準 この旅行条件は平成30年5月16日現在の運賃料金を基準としています。

国内旅行保険加入  
のおすすめ

お客様が国内旅行行程中に、急病かつ突然な外傷の事故でけがをした場合、多額の医療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への賠償金請求や賠償金の回収に困難な場合もあります。これらの移送費、また、死亡・後遺障害等を補償する国内旅行保険にお客様自身でご加入されることをお勧めします。国内旅行保険については、弊社係員にお問い合わせください。

旅行のお問い合わせ・お申し込みは

【株式会社農協観光代理業】観光庁長官登録旅行業第939号  
JALまね いわみ中央旅行センター  
☎0855-22-8820  
総合旅行業務取扱管理者 申崎 秀美  
島根県知事登録旅行業者代理業第17号  
(お申し込みは上記の旅行センターへお願いします)

旅行企画・実施・お問い合わせ・お申し込みは

NOKYO TOURIST CORPORATION 旅行業公正取引協議会会員

一般社団法人日本旅行業協会 正会員 観光庁長官登録旅行業第939号

株式会社農協観光  
浜田支店 TEL 0855-22-1536

〒697-0026 島根県田原市1674 第2オンビル2F 総合旅行業務取扱管理者/小菅 保樹

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う支店での取引に関する責任者です。このご旅行に関してご不明な点がありましたら上記の取扱管理者におたずね下さい。  
※お客様状況によっては、この手配内容に含まれていない特別な配慮、措置が必要となる可能性があります。詳細は別途お送りする「旅行取引条件説明書」の13.お申込み条件/承諾のうえ、特別な配慮/措置が必要となる可能性がある方は、ご相談させていただきますので、必ず申し出ください。写真は全てイメージです。

# キラリ いー顔！ インディアカチーム「井野っち」

インディアカとは羽付きボールを用いて、手で打ち合うバレーボールタイプのスポーツです。相手との接触もなく比較的安全で男女混合にも無理がないスポーツになっています。



「井野っち」は15年ほど前に発足し、若者の交流と健康維持の為、週2回（水金）地元の公民館の体育館において練習をされています。現在16歳から48歳までの幅広い年齢層の方々（14名）が所属しています。昨年の中国大会で優勝し、初めて6月9日に千葉県船橋市で行われた全国大会にも出場しました。残念ながら入賞することはできませんでしたが、来年もぜひ出場を目指したいと代表の丸山さんは強く語っておられました。

9月には「井野っち」が主催の三隅自治区長杯が開催予定です。参加賞として毎年三隅町井野産のお米をプレゼントしているとのことですのでインディアカを行っているチームの皆さんはぜひご参加ください。

最後に、新たに加入される方が少ないのが悩みとのことであり、新しく「井野っち」に加入していただける方を募集中です。（代表：丸山 洋司）

## 福祉センター通信

～JA福祉用具貸与からのお知らせ～

### 購入とレンタル、どちらがお得？

車いすは、**レンタルの場合は料金の1割が自己負担。購入の場合は、介護保険の対象外なので、全額自己負担**となります。（※負担額は収入によって変わるので2割、3割負担の場合もあります）

標準的な自走用車いすの場合は、レンタル料は5,000円～7,000円/月くらいなので、1ヵ月の自己負担は500円～700円くらい。購入すると、2万円前後のものが多いようです。

1ヵ月500円でレンタルした場合は、1年で6,000円、4年で2万4,000円。1ヵ月700円の場合には、3年間で2万5,200円ですから、**3～4年以上使うことを想定する場合は、金額的には購入した方がお得になる計算**です。ただし、介護度が進行したり身体状況が変化したりした場合、使っている車いすが合わなくなることがあります。上半身に力が入りにくくなった場合には、電動の車いすを使う必要が出てくるかもしれません。そう考えると、レンタルの場合はその時の状況に合った車いすにすぐに変更できる、というメリットがあります。では、電動車いすを使用する場合の料金を比較してみましょう。

電動車いすをレンタルした場合は、レンタル料は2～3万円くらい。自己負担額は2,000～3,000円となります。対して、購入する場合は20～40万円くらいが相場です。毎月2,500円のタイプの電動車いすをレンタルしたとすると、3年間で9万円かかる計算に。6年間使っても18万円ですから、**使う期間によってはレンタルの方が経済的**かもしれません。

詳細は福祉センター 佐藤にお問い合わせ下さい ☎0855-22-8918

## 人事異動

退職者 平成30年6月30日付

小林 泰教 (江津支店)

三浦 茂子 (浜田市農林業支援センター)

沖本 彩那 (金融業務課)

## 年金相談会

8月25日(土) 江津西支店

午前9時から午後3時まで

8月28日(火) 江東事業所

午後3時から午後7時まで

9月4日(火) 弥栄支店

午後3時から午後7時まで

はじめての方や、現在受けている年金で聞いてみたい事などがありましたら、お気軽に相談できます。秘密は固く守られますので、どうぞお気軽に近くの会場にお越し下さい。





# タマネギ

## のまきどきと 上手な苗作り

板木技術士事務所 ● 板木利隆

タマネギはあまり早くまき過ぎると冬に入る前に大きく育ち過ぎ、低温に感応してとう立ちする 경우가多く、失敗しがちです。適正なまきどきは早生種9月上旬、中生種9月15日前後、晩生種9月20日ごろです。

タマネギは土壌の酸性に弱い(最適pHは6.3~7.8)ので、苗床の予定地は早めに石灰を施し、20cmぐらいの深さによく耕しておきます。

苗床は幅80~100cm、高さ15~20cm(低温地では幅を狭く、高さを高くする)とし、あらかじめ化成肥料を全面にまき、深さ15cmぐらいに耕し込んでおきます。

種まきは床面をきれいにしたら、3.3平方メートル当たり40ml内外の種を均一にばらまきます。その上に草木灰を種が見えなくなる程度に掛け、さらにそれが見えなくなる程度にふるいで土を均一に掛け、板切れなどで軽く押し付け、鎮圧します。その後細かく砕いた完熟堆肥、またはもみ殻で土が見えなくなるぐらいに覆います。そしてたっぷり灌水(かんすい)し、稲わらで全面を覆い、強い降雨や、強日光による乾燥を防ぎます。

通常6~7日で発芽しますから、全体に発芽し1~2cmに伸びたら、被覆していた稲わらは取り除きます。乾いていたなら全面にたっぷりジョウロで灌水し、そ

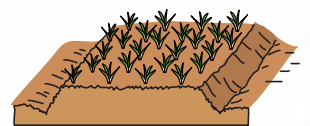
ろった発芽を促します。

草丈が3~4cmに伸びた頃、密に生えたら間引き、1.5cmぐらいの間隔にします。間引きの後、少量の化成肥料を追肥し、ふるいで土を掛けて土入れします。

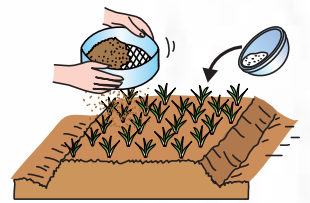
苗が7~8cmの丈になった頃、前と同様に第2回の追肥をします。

この頃は秋雨が降り続くことが多く、葉の一部がぼんやりと黄化するべと病が発生しやすいです。この苗床で発生を許すと春先になって本畑で多発しやすいので、早いうちに適応薬剤を、展着剤を加えて散布し、完全に防除しておきます。

11月上~中旬になり苗の大きさが草丈20cm内外、太さが5~6mmぐらいになったら畑に定植します。苗取りは、床が乾いていたなら十分灌水し、根をできるだけ切らないよう、大きい株からできるだけそろえて引き抜きます。こうすれば本畑での早い活着は請け合いです。



草丈3~4cmの頃、混んでいる所を間引く

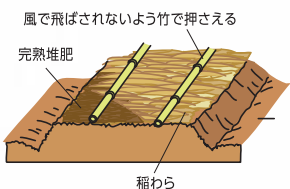


間引き後、化成肥料を少々ばらまき、ふるいで土入れする



種まき。種が見えなくなるくらい覆土する

ふるいで均一に振り掛ける



風で飛ばされないよう竹で押さえる

完熟堆肥

稲わら

ハチを見かけたら巣づくり警報!

無料調査

ハチ  
駆除

近寄らず、触らず!!  
ハチの駆除はプロにお任せください。

ハチの駆除をご希望の方は  
最寄りのJAまでご連絡ください。  
JAしまね取扱業者(株)コダマサイエンスの  
地区担当者が訪問させていただきます。



お問い合わせ先  
最寄りのJA各支店・支所  
にお問い合わせください

取扱業者 (公社)日本しるあり対策協会企業登録(島根県002・鳥取県002)  
Kodama 株式会社 コダマサイエンス  
■本社 / 島根県松江市西塚島2-8-23 ☎0852-43-0852  
■松江営業所 / ☎0852-26-6757 ■江津営業所 / ☎0855-52-6852  
■益田営業所 / ☎0856-22-5390 ■隠岐営業所 / ☎08512-2-2471

JA共済から

新登場!!

新しい保障に関するお知らせです!!

もしものアクシデントで

働けなくなったらどうしよう…。

働けなくなったときの生活に不安があるアナタ!!

JA共済から働けなくなった方のための保障が新たに登場しました!!



JA共済の資料請求はこちら!

あなたにぴったりの共済をみつけよう!!  
お気軽にご利用ください。

こちらからアクセス▼

はじめて共済

検索

<http://shiryo.ja-kyosai.or.jp>



組合員からの情報提供窓口について

当組合の監事は、経営の健全な発展に資するため、農協法（法第35条の5）および農協法施行規則（第81条）に基づき、理事の職務の適正な遂行を阻害する行為に関する情報（組合経営に関する事象に限る）の提供を受付けています。

当組合理事の組合経営に関する気になる行為について、封書またはEメールにて右記宛に連絡くださいますようお願いいたします。

島根県農業協同組合 監事会

連絡先：住 所 〒690-0887 松江市殿町19番地 1

Eメールアドレス kanji.hon@ja-shimane.gr.jp

部 署 名 監査部

受 付 監 事 常勤監事

※当組合の業務に関する一般的な苦情については、担当部署または支店で受付けていますのでご利用ください。

※ご好意による情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものは受付いたしかねますので、予めご了承ください。



# 島根産まれの食材レシピ 《しまねうれしぴ》

料理研究家 土井小百合

## 鮎ごはん



焼き鮎、みょうが、青しそ、ごまの組み合わせでさわやかな炊込みご飯です。鮎の香りが口の中に広がります。

### ●材料 (4人分)

鮎……………2尾	みょうが……………2個
塩……………小さじ1/2	甘酢
干しいたけ……………3枚	酢……………大さじ2
生姜……………1かけ	砂糖……………小さじ1/2
米……………2カップ	塩……………小さじ1/5
水	白ごま……………小さじ1
しいたけの汁……………60cc	青しそ……………5枚
酒……………大さじ2	
しょうゆ……………大さじ1と1/2	

### ●作り方

- ①みょうがは縦半分に切り、さっと湯に通し甘酢につける。
- ②しいたけは水で戻す。
- ③鮎は肛門から糞を出し水洗いして水を拭き塩をふり焼く。
- ④米は洗い、しいたけの戻し汁を入れ30分置く。
- ⑤しいたけ、生姜は千切りにする。
- ⑥炊飯器に米、酒、しょうゆ、しいたけの戻し汁を入れ炊飯器の水メモリ2の所まで水を入れ、しいたけ、生姜、鮎を入れ炊く。
- ⑦炊けたら鮎ごとざっくりと混ぜ、茶碗に盛り青しそとみょうがの千切りを乗せごまをふる。

(苦いのが苦手な人は混ぜる時、鮎の頭は捨ててください。)

## あっさりゴーヤチャンプル



肉、卵を入れない夏に合うあっさり味です。市販のゴーヤチャンプルの素がなくても、かつお節としょうゆのみで簡単味付けです。かつお節を沢山入れるのがポイントです。

### ●材料 (4人分)

ゴーヤ……………1本	ごま油……………大さじ1
ツナ缶……………1/2缶	しょうゆ……………小さじ1弱
木綿豆腐……………1/3丁	かつお節……………20g
にら……………1/2束	(手づかみ2はい)
もやし……………1/2袋	

### ●作り方

- ①ゴーヤを縦半分に切って種とワタをとり、1cmに切り塩もみし、水洗いする。
- ②にらは5cmに切る。
- ③豆腐はザルの上ののせ20分おく。
- ④フライパンにごま油を入れゴーヤ、にら、もやし、ツナ缶の順に炒める。次に豆腐を加えずしながら炒める。
- ⑤しょうゆを入れる。
- ⑥かつお節を入れ混ぜずぐ火を消す。

### 表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通 (ののむらなおみち) 先生に描いていただいています。  
今月の表紙は、大社町稲佐の浜にある弁天島です。出雲大社の西方1kmにあり、「日本の渚・100選」にも選ばれているこの海岸は、旧暦10月に行われる神迎神事(かみむかえしんじ)の舞台でもあります。弁天島には、豊玉毘古命(とよたまひこのみこと)が祀られています。稲佐の浜は西向きのため、夕暮れ時には美しい夕日を眺めることができます。

### 編集後記

稲佐の浜は、子どもの頃よく海水浴に訪れていた思い出の場所です。当時の記憶では弁天島は海に浮かんでいたのですが、砂の堆積などにより、今では島の後ろまで歩いていけるようです。月日の経過とともに風景は刻々と変化しています。今しか見ることができない景色を、できるだけたくさん見ておきたいですね。(和)

### 【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。

